



CONTENTS ●【フラット 35】子育てプラス…p.1 ●トップ対談…p.2～p.3 ●第 26 回 東京ジャパン建材会 総会…p.4 ●ジャパン建材 環境への取組事例紹介…p.5
●商品情報…p.6 ●Bulls「制震システム GVA」／E.COLLE「ホーム分電盤」…p.7 ●合板天気図／アンケート回答のお願い／2 月開催！各地ジャパン建材フェア…p.8

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆様へ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全とご健康、そして一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

【フラット 35】子育てプラスと新しいポイント制度は 2 月 13 日 資金実行分から開始されます

住宅省エネ 2024 キャンペーンや住宅ローン減税など、子育て世帯や若者夫婦世帯への補助金・優遇策は今年も継続しています。

昨年 11 月に住宅金融支援機構から発表された『【フラット 35】子育てプラス』は、2 月 13 日の資金実行分から適用になります。

今回の制度にどんなメリットが生じるのか、新しくなったポイント制度と合わせて確認をしましょう。

●今回の拡充内容について

① 子どもの人数等に応じて金利を引き下げます（新設）

今回『【フラット 35】子育てプラス』を新設し、**子育て世帯または若年夫婦世帯に対して全国一律で子どもの人数等に応じて一定期間借入金利を引き下げます**。子育てプラスについては、【フラット 35】S(ZEH) 等の他の金利引き下げメニューとも併用することが可能です。

子育て世帯とは…借入申込時に子ども（胎児および孫を含む。ただし、孫にあたってはお客様との同居が必要。）を有しており、借入申込年度の 4 月 1 日において当該子

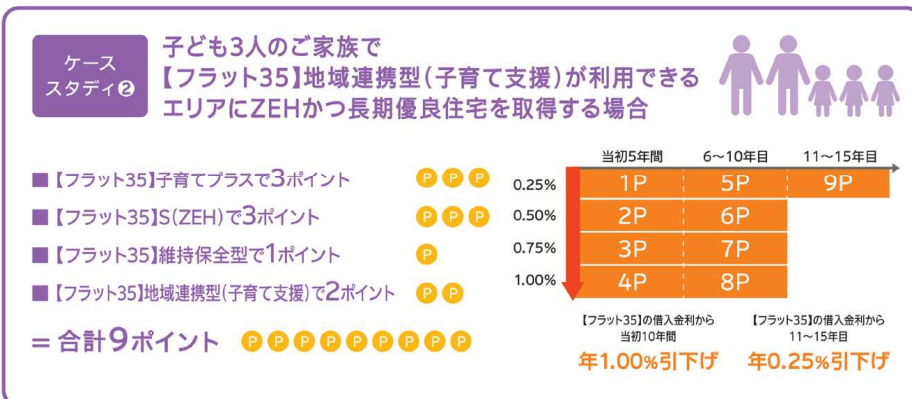
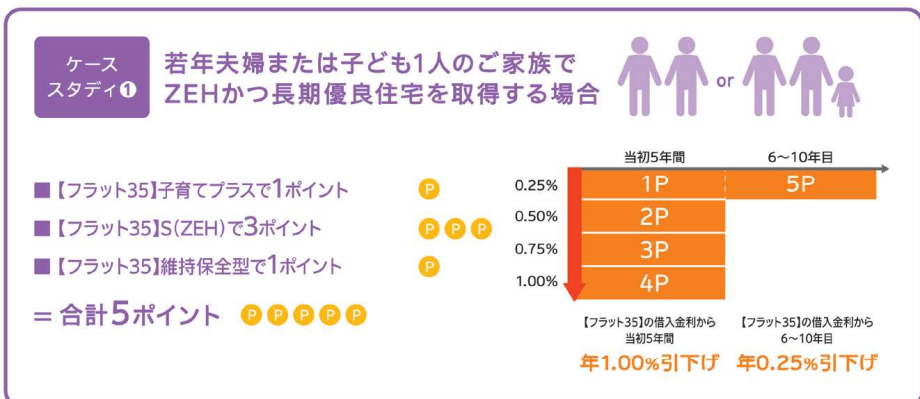
どもの年齢が 18 歳未満である世帯をいいます。

若年夫婦世帯とは…借入申込時に夫婦（同性パートナー含む）であり、借入申込年度の 4 月 1 日において夫婦のいずれかが 40 歳未満である世帯をいいます。

② 金利引き下げ幅を最大年▲1.0%に拡充します（従来は最大年▲0.5%）

新しいポイント制度を導入し、**金利の引き下げ幅を従来の最大年▲0.5%から最大年▲1.0%に拡充します**。住宅取得当初の返済額をおさえることができます。

ここに注目！ お子さまの人数や住宅の性能等に応じて金利引下げポイントが加算されます。1ポイントで5年間年▲0.25%の金利引下げとなります。
【フラット35】子育てプラスを利用されない場合は、4ポイント（当初5年間年▲1.0%）が上限です。



住宅金融支援機構 制度改正のチラシ（令和 5 年 12 月 1 日現在）より抜粋

●住宅ローンの商品競争がより激しく

今回の制度改正で【フラット 35】への注目が高くなっているのは事実ですが、民間金融機関も多種多様な商品を出してきています。「ZEH 基準にしたら金利を下げる商品」「融資期間を 40 年にした商品」などは、それらのほんの一例と言えます。また、「民間金融機関の審査基準が少し緩くなってきている」ということも耳にします。

いろいろな選択肢が増えることは、ユーザー（ローンの借り手）からするととても良いことだと思います。「借りられる金額よりも返せる金額」の範囲の中でいろいろな住宅ローン商品を比較して、少しでも自分たちに合っている商品を見つけていきましょう。

●注意事項

今回の制度に限ったことではありませんが、予算金額が設定されており、「予算金額に達する見込みとなった場合は、受付を終了させていただきます」とホームページやチラシに記載がありますので注意が必要です。

また今回の金利引き下げメニューについて、「借り換え」には利用することができない点にも注意しましょう。



詳細はコチラ▲

断熱等性能等級 等級6、7に 仕様チェンジするなら、 高性能グラスウール ＋ 可変調湿気密シート で始めよう！

高い断熱性能と高精度の施工が可能な「太陽SUNR」に、温暖化が進む日本において、冬（低湿度）は“防湿気密”機能が働き、夏（高湿度）は“透湿”の機能が自動で働く可変調湿気密シート「太陽SUNR すかっとシートプレミアム」の組み合わせで日本の四季を通してご提案いたします。

高性能グラスウール



ハイレイフ仕様の断熱材

太陽SUNR



可変調湿気密シート



太陽SUNR

SUKATTO SHEET
酒井化学 (調湿すかっとシート®プレミアム) [MADE IN JAPAN]



夏・透湿

冬・防湿

人と住まいのあいだに

パラマウント硝子工業株式会社 www.pgm.co.jp/contact/



HP



YouTube

株式会社 共和

【共和グループ会社概要】

株式会社共和

本 社 静岡県浜松市浜北区於呂 1685

創 業 1949 年（昭和 24）共和材木店

設 立 1953 年（昭和 28）株式会社 共和材木店

1971 年（昭和 46）株式会社 共和

資 本 金 8,000 万円

株式会社戸塚建親センター 設立 1970 年（昭和 45）

株式会社水戸建親センター 設立 1974 年（昭和 49）

株式会社共和不動産センター 設立 2022 年（令和 4）

【事業内容】 総合住宅資材販売

<https://kyowa-ecoplus.jp/>
詳細はこちらから▶



代表取締役 社長

鈴木 崇朗 様

すずき たかお

【プロフィール】

1977 年（昭和 52）茨城県に生まれる

2001 年（平成 13）ナイス株式会社に入社

2005 年（平成 17）株式会社共和に入社

株式会社水戸建親センターに赴任

2010 年（平成 22）株式会社水戸建親センター所長に就任

2020 年（令和 2）株式会社共和 代表取締役社長に就任

「Kyowa Green Eco Challenge ～ 10 年先の家をつくろう～」を合い言葉に、求められる家づくりを提唱し続けていきます。

産地問屋から総合住宅資材販売へ

小川 ご創業の経緯を聞かせていただけますか。

鈴木 私の祖父、鈴木克巳が 1949 年（昭和 24）に木材の産地問屋「共和材木店」を創業したのが始まりです。産地問屋とは、静岡県天竜地区特有の業態で、製材業者から木材を預かり、大都市圏の問屋に販売する販売代行業です。

その後、頻繁に取引していた深川の手木材問屋が倒産するという苦い経験をした祖父は、工務店・建築会社との直接取引に移行すべきではないかと、小売りへの転換を模索することになりました。しかし当時の商習慣を踏まえても一足飛びに業態を変えるのは難しく、新たに各地域の木材組合をターゲットに販売ルートの開拓を始めました。そして最初にお取引いただいたのが神奈川県

小川 それは、いつ頃のことですか。

鈴木 港北地区木材センターを開設したのは 1963 年（昭和 38）です。さらに倉庫内に事務所を設け、営業担当者が常駐することになり、この組合とタッグを組む形で小田原や浜松、藤枝でも展開していきました。

小川 本日ご同席いただいております株式会社戸塚建親センター様も、その流れの中で誕生したのでしょうか。

鈴木 材木問屋の株式会社共和材木店が工務店様に直接販売して、お客様と競合することには抵抗がありました。しかし組合ルートでの卸売業としての売上は徐々に減少の一途を辿っていきました。そこで小売り路線に切り替えることを決断し、1970 年（昭和 45）に港北地区木材センターは閉鎖し、小売会社を立ち上げるに至りました。

神奈川エリアの工務店様の任意団体「戸塚建親共栄会」の皆様にお取引いただいたのが最初で、その団体名から「建親」の 2 文字を頂いて社名を株式会社戸塚建親木材センター（現・戸塚建親センター）としました。

小川 なぜ「建親センター」と命名されたのか不思議でしたが、その謎が今やっと解けました。鈴木社長のお父様が現在の代表取締役会長ですね。

鈴木 はい。父は、大学卒業後に入社した松下電工（現・パナソニックハウジングソリューションズ株式会社）水戸営業所に配属されました。その縁で、戸塚建親センターは松下電工さんと代理店契約を結ぶことができて順調に滑り出しました。

まず戸塚建親センターが誕生し、本体が総合住宅資材販売の株式会社共和に社名変更したのが 1971 年（昭和 46）です。その後、第二の「建親センター」として 1974 年（昭和 49）に株式会社水戸建親センターを設立しました。

小川 落下傘部隊を降下させて実績を作り、ノウハウを獲得して順を踏んで進めていったのですね。

鈴木 別会社として、また本拠地から離れたエリアで始めたことが功を奏したと思います。

1984 年（昭和 59）に克巳が代表取締役会長に、皓志が代表取締役社長に就任。そして 2020 年（令和 2）に皓志が代表取締役会長となり、私が代表取締役社長に就任。2022 年（令和 4）、株式会社共和が 70 期の節目を迎えたのを機に「あすの環境変化を見据え、お客様と共に次なる 30 年を歩んでまいります。」を共和グループのスローガンに掲げて挑戦しているところです。

水戸建親センター立て直しを担う

小川 鈴木社長は、どちらで修業されたのですか。

鈴木 私はナイス株式会社住設建材部門の練馬営業所で 4 年間お世話になりました。

小川 そうでしたか。いずれは家業に入るお気持ちがあって、同じ業界の会社を選ばれたのですか。

鈴木 それもありました。自分なりに受験しようと考えていた会社はいくつかありましたが、私が就職活動をしていた頃、完全に小売りにシフトしていた株式会社共和の仕入れ先だったこともあり、最終的に会長から助言があってナイスさんへ入社しました。

入社 2 年目の頃からは「展示会には材木店さんと工務店さんを一緒に動員し、お施主様を連れてきてもらって需要を喚起していこう」という今の原型への転換期だったと思います。

小川 1990 年代に入ってバブル経済が崩壊し、90 年代後半には北海道拓殖銀行の破綻や山一証券の自主廃業などがあり、当社の前身である丸吉と興国ハウジングが合併してジャパン建材になっ

たのが 1998 年（平成 10）ですから、ちょうど 2000 年（平成 12）を境に我々建材問屋業界の再編が進みましたね。

鈴木社長は、その後、どのようなキャリアを積まれましたか。

鈴木 株式会社共和入社と同時に 31 期を迎えた株式会社水戸建親センターに赴任したのが 27 歳になる年でした。当時は、販売体制や在庫管理の在り方にテコ入れが必要で、存続が危ぶまれるほどの状態のさなかでした。営業は、対現場・対工務店様という仕事を中心に改めて学ぶことが多く、前職で身に付いた在庫管理の手法や工務店様と一緒に仕事を創っていくスタイルは大いに役立ちました。

小川 そうでしたか。

鈴木 しかし、自分なりにやりがいをもって営業に取り組み、良いことをやっているという感覚だけはあったものの、旧態依然とした体質は一朝一夕には変えられず赴任して 4 年が経過しても低迷から脱せずにいました。そんなときに当時の会長から「赤字を垂れ流し、茨城という地に必要とされなくなった会社であれば、撤退も考えなければいけない」と厳しく言われ、第二創業期ともいえる事業の立て直しを使命として 2010 年（平成 22）に所長に就任したのが 32 歳のときです。

まず水戸建親センターを変革し、そのタイミングで本体の浜松営業所、浜北営業所、藤枝営業所、戸塚建親センターも、全て営業所長を交代して新しい風を吹かせようということになりました。戸塚建親センター営業所長の岡部も、まだ前任者や入社当時の先輩もいる環境で新所長を任され、大変だったと思います。

私自身も一番若い所長で周囲から厳しい目で見られ、苦労しましたが、非常にやりがいを感じていましたし、所員たちも自ら立て直しを担っているという強い気概をもって頑張ってくれました。

小川 共に苦労してやり遂げた一体感が、現在の盤石な経営の礎になっているでしょうね。

鈴木 8 月の新年度スタートから踏ん張って翌年 1 月に上期を終えたとき、初めて黒字に浮上しました。その矢先の 2011 年（平成 23）に東日本大震災があり、大打撃を受けて一気に計画がストップし、貯めた黒字分がどんどん減りはしましたが、数か月後にはフォローアップを頂いて久々の黒字で着地できました。それをバネにス

タッフもまとまり、新たな取組みに着手できたと思います。

一時は共和グループに一番迷惑をかけた水戸建親センターでしたが、過去の膿を出しきって流れを変えるために自由奔放にやらせてもいました。

そこから、次は水戸から新しいことを発信していきたいと始めた取組みが、今の共和グループの先進性に繋がっていると思います。

小川 因みに、鈴木社長ご入社時を今と比べて、会社の規模感はどのくらい変化しましたか。

鈴木 私が入社した頃はちょうど落ち込んでいた時期でもあり、グループ全体で売上は 25 億円くらいでした。2022 年(令和 4)決算は、共和グループ 70 年の歴史の中で最高水準の 34 億円に達することができました。

「100 年住宅」の実現に踏み出す

小川 現在、取り組んでいらっしゃる「省エネ住宅」に対応した設計支援サービスをはじめとする先進的な取組みについて、お聞かせください。

鈴木 水戸建親センターの立て直しに着手した当初は、どういう会社であるべきか、何を目的にしているのか、自分たちの軸になるものが明確ではありませんでした。そこで、みんなでどんな家づくりを進めていくべきかを考えはじめたときに、経理部長から「品確法を打ち出そう」と助言を頂きました。そこからのスタートです。

国の住宅政策が量から質へ転換されるなか「100 年住宅」や「長期優良住宅」への取組みが言われはじめ、そのタイミングで「地域型住宅ブランド化事業」が出てきました。地域の工務店様は地域になくてはならない存在であり、地域の住宅業界が一つにまとまって活性化に取り組むこの事業は、地域にとって絶対に必要なことだと確信しました。

小川 それが共和様のブランド化にもつながっていったということですね。

鈴木 はい、自分たちの役割は物販だけではない、という意識を強くもつようになりました。

新しい省エネ法ができ、そのタイミングで出てきた認定低炭素住宅の認定取得に必要な申請手続きを自分たちが引き受けていこうと、2012 年（平成 24）に水戸建親センターに設計課を創設して、断熱性能の計算や補助金申請事務代行などの有償サービスを開始しました。その 2 年後には二級建築士事務所も開設しました。

その後、地域型住宅ブランド化事業から地域型住宅グリーン化事業へ切り替わる際に、前々から取り組みたいと思っていた「ゼロエネ住宅」に本腰を入れるため、「いばらき木と緑の家協議会」を 2015 年（平成 27）に設立しました。これが、共和グループ内の一つのモデルになってグループ内に波及し、社員全員が一体となり、地域工務店、ビルダー、ハウスメーカー、エンドユーザーの皆様のお役に立てるよう邁進しています。

更に地域型住宅グリーン化事業が二期目に入った 2018 年（平成 30）からは、神奈川、静岡、茨城の 3 県で協議会を立ち上げ、同時申請して活動を始めました。地域型住宅グリーン化事業の内容は徐々に変わってきていますので、現在は、これからの「省エネ住宅」に対応した“設計申請サ

ポート”という形で取り組んでいます。

小川 どのようなサービスメニューですか。

鈴木 メニューは 7 つあります。

- ① 外皮計算
- 一次エネルギー消費量計算サービス
- 光熱費計算サービス
- ② 気密測定サービス
- ③ BELS 第三者認証申請サービス
- ④ ZEH 仕様検討・補助金申請サポート
- ⑤ LCCM 住宅 設計・資材・施工サポート
- ⑥ フラット 35S 等各種証明書 取得サービス
- ⑦ 低炭素建築物&性能向上計画認定住宅 適合証取得
- 長期優良住宅技術審査サービス

「カーボンニュートラル」の時代に向けて

小川 今後の構想を、お聞かせいただけますか。

鈴木 過去 10 年間は「省エネ住宅」で走ってきました。日本は、2020 年（令和 2）に、2050 年までに温室効果ガスの排出量をゼロにする「カーボンニュートラル宣言」を発表しました。住宅業界が地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けて果たすべき役割はますます大きくなっています。

当グループは、脱炭素時代に求められる住まいづくり、持続可能な社会の実現のお役に立てるように、一層住まいづくりのサポート体制を充実させたいと思います。そのために、国の施策に沿った私たちの目標を定めて「2050 年カーボンニュートラル実現に向けた目指すべき省エネ住宅の目標」とし、グループをあげて「省エネ住宅」を推進する地域工務店様をサポートしていきます。

【私たちの目標】

2022 年	各種 ZEH、LCCM 住宅に対する補助金事業の拡充／低層共同住宅への展開等
2025 年	省エネ基準適合義務化
2030 年	新築住宅に ZEH・ZEB 水準の省エネ性能が確保されているとともに、新築戸建住宅の 6 割において太陽光発電設備が導入されていることを目指す。
2050 年	ストック平均で ZEH・ZEB 水準の省エネ性能が確保されているとともに、その導入が合理的な住宅における太陽光発電設備等の再生可能エネルギーの導入が一般的となることを目指す。

トータルエネルギー消費量がマイナスになる LCCM 住宅の普及に向かって啓蒙し、技術的な側面でもしっかりとサポートし、地域の工務店様の家づくりの差別化や競争力につなげていけるかというところに挑戦したいと思っています。

同時にリフォームやリノベーションが施主様の課題解決に役立つことが多いので、いかにしてお客様と一緒に

中古住宅のストック市場へアプローチしていける体制を作れるかというのも大きな課題です。その一環として、浜松エリアでは不動産業を立ち上げて 2 期目に入っています。この事業と資材、省エネ設計力と工事力全体のシナジーを出せるようにしたいと思います。

小川 省エネ住宅の実現にはさまざまなアプローチがあると思います。その一つに断熱と気密を一体化した工法に落とし込む方法がありますが、技術指導できる人がいなければ先へ進まないと思います。

鈴木 工法解決もさることながら、小川社長が言われるように、施工指導を導入していくことは絶対に必要だと思います。実は、戸塚建親センターでは、リフォームで一番注意しなければいけないサッシの防水処理や、気密・断熱・換気の注意点や木材利用も検証して、等級 6 を目指すリフォームモデルを作っています。

また、情報交換の場にもなっている地域型住宅グリーン化事業で生まれたグループを、補助事業の終了を理由になくしてしまうのはもったいないので、次の発展形態を考えています。

小川 それは実に興味深いお考えです。私の 2024 年の目標は、高耐久で資産価値の下がらない住宅を建て、定期的な維持管理・修繕によってストック循環型でサステナブルな住環境に変えようという使命感をもつ方々が情報交換し、高め合う場になるプラットフォームを実現することです。

またそこから、本来あるべき住宅の性能とは、その性能によってエネルギーコストが年間どのくらい減るかなど、中立的な立場で情報を発信し、高気密・高断熱の技術資格制度や養成講座なども紹介して技術資格認定制度の普及を図り、有資格者には賃金もしっかり支払われる仕組みづくりに繋がたいと思います。同時に、維持管理・修繕の制度を確立することにも取り組んでいきたいと、本気で考えています。

鈴木 小川社長お考えの取組みは、2024 年からスタートされるのですか。

小川 こればかりは皆様に共感いただいてご協力いただかなければ実現不可能ですので、ご賛同のお声をかけていただきたいと思います。

脱炭素社会の実現に向けて、より良い住環境の整備にご尽力されている具体的な内容と、2050 年を見据えた挑戦について聞かせていただき、本日はありがとうございました。



ジャパン建材株式会社
代表取締役 社長執行役員
小川 明範

株式会社 共和
代表取締役 社長
鈴木 崇朗 様

共和グループ
株式会社 戸塚建親センター
営業所長 岡部 耕治 様

2024 (令和6) 年 1 月 16 日 第 26 回東京ジャパン建材会 総会

業界最大規模を誇るジャパン建材のお客様会、1 都 9 県に会員・賛助会員 444 社を擁する「東京ジャパン建材会」による新年恒例の総会が、帝国ホテル 東京において開催されました。

第一部 講演会



講師は環境ジャーナリストとして活躍する村上 敦 様をお迎えし「持続可能な街づくりと省エネ建築の必要性について」という演題で講演いただきました。

村上様は、土木工学を学ばれ、大手建設会社で日々の業務に携わる中で環境問題を意識し、ドイツ・フライブルクへ留学されました。留学後はフライブルク地方役場の建設局に勤務し、2002 年に独立して、ドイツの環境政策、都市政策、エネルギー政策などを日本に紹介されています。現在は、北海道ニセコ町にも拠点を置き、ニセコ町の持続可能なまちづくりを担う「株式会社ニセコまち」の中心メ

ンバーとしても活躍されています。

今回は、日本の脱炭素社会を目指す方針の中で、重要なプレイヤーである建築業界にとって、必要な取り組みである「持続可能性の向上」と「省エネ建築」について、村上様の目線で切り込む貴重な内容をお話いただきました。また、地域の中で経済価値を循環させることで地方創生を進める実践例についてもご紹介いただきました。

村上様が代表を務める一般社団法人クラブヴォーバンが提案し、開発が進められている SDGs 未来都市「ニセコミライ」のまちづくりの考え方についてもお話を伺うことができました。

第二部 総会

開会の辞

副会長
株式会社コバヤシ
代表取締役
池田 昭義 様



「本年も我々の業界は課題が山積していますが、国による支援策も活用しながらチャンスをものにしていくことが重要です。東京ジャパン建材会メンバー各社がチャンスをしっかりとつかんでいくために、皆様方のより一層のお力添えを頂きますようお願い申し上げます」と総会を開幕いただきました。

会長挨拶

会 長
株式会社シノザキ
代表取締役
篠崎 務 様



「元旦の能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。我々も近い将来やってくる南海トラフを震源とする、大地震を想定して備えておかねばなりません。こうした時代には固定観念にとらわれることなく同時に大きなチャンスもあると思いますので、東京ジャパン建材会でも積極的な活動にチャレンジしていただきたいと思います」とご挨拶いただきました。

賛助会員代表挨拶

株式会社ノダ
代表取締役社長
野田 励 様



「今後、住宅業界で想定される試験への準備をし、皆様と合理的・建設的議論をしながら協調し、皆様と一緒にさまざまな試験を共に乗り越え、昇り龍のような飛躍の年となるよう、少しでもお役に立つべく努めて参りたいと思います」と力強くお話しいただきました。

ジャパン建材挨拶

ジャパン建材株式会社
代表取締役社長執行役員
小川 明範



始めに「我々の業界は、日本国民がもっと快適に暮らせる住環境に変えていける」と述べました。「今後、地政学上のリスクがますます増え、職人不足の課題もあり、会社として何をなすべきか、やるべきことは沢山あります。今年一年、皆様とともに知恵を出し合い、笑顔で一年間を過ごしていきたいと思います」と一層のご愛顧・ご支援をお願いしました。

閉会の辞

幹 事
吉野石膏株式会社
取締役 東京支店長
中阪 安義 様



「2024 年も何かと不透明な事が多く、住宅業界を取り巻く環境は急速に変化しており、この変化への対応を急ぐ必要があります。賛助会員は、東京ジャパン建材会を通じてさまざまな情報を発信し、会員の皆様と共に業界の発展に努めて参ります」と総会の幕を閉じていただきました。



第三部 懇親会

JK ホールディングス株式会社 代表取締役社長 青木慶一郎による挨拶で開幕。東京ジャパン建材会埼玉支部長 株式会社川合ランバーセンター 代表取締役社長 川合 良平 様による乾杯、賛助会員を代表して大建工業株式会社 代表取締役社長執行役員 億田 正則 様による中締めまで、和やかな雰囲気での懇親会が親睦を深めました。



AICA

地震・火災・
湿気に強い

多機能建材
MoissTM
モイスTM耐力面材



調湿建材モイスで
つくる健康な住まい

多機能建材
MoissTM
モイスNT内装材

結露を
軽減
消臭
機能
カビに
強い
シツク
ハウスにも
効果



アイカ工業株式会社

愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1 JPTタワー名古屋26階 <http://www.aica.co.jp>

■お問い合わせ先/アイカ問合せセンター ☎(0120) 525-100
■カタログご請求先/アイカカタログセンター FAX. (052) 409-1526 TEL. (052) 409-1471

ブルズ
Bulls

ダブルハニカムの空気層が内窓並みの断熱効果を発揮！
「ハニカム・サーモスクリーン」



eタッチ ウィンドウタイプ NEW

電気工事不要の新型電動タイプ - ポールスイッチタイプをラインアップ！

「ハニカム・サーモスクリーン」
みらいのたね賞 2018 受賞製品
みらいのたね
Seeds for the Future Award



製品
特長

- ①簡単操作
- ②電源工事不要
- ③低コスト
- ④高断熱:2.41[※] W/(m²・K)

※ハニカム・サーモスクリーン+アルミサッシの熱伝導率



ポールスイッチで
簡単操作



ACアダプターで
充電可能

ジャパン建材は、環境貢献度を“見える化”しています！



環境貢献度の“見える化”の一環として、一部の木質商品の炭素貯蔵量を伝票等に表示しています。商品ごとの炭素貯蔵量を表示することで、環境貢献度を、目に見える形で分かりやすく、お客様と共有します。



炭素貯蔵量は、林野庁の「建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン」に基づき算出されるもので、木材利用が地球温暖化防止に寄与していることを具体的に対外的に示す指標の1つです。木材は森林が吸収した炭素を貯蔵しており、国内における木材の主な用途である建築物等において利用を進めることは、「都市等における第2の森林づくり」として、カーボンニュートラルへの貢献が期待されます。

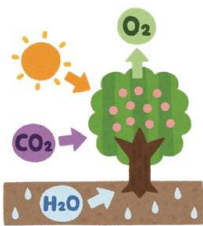


伝票等への炭素貯蔵量の表示対象

- J-GREEN製品（ジャパン建材の木質製品のエコブランド）
- 森林認証材



ジャパン建材は多種多様な合板・木材を扱っていますが、特にJ-GREENを推奨しており、炭素貯蔵量の伝票等への表示対象も現時点ではJ-GREEN製品および森林認証材に限っています。これらは適切に管理された森林由来のものなど環境に配慮された木質商品であり、当該商品を拡販することは地球温暖化防止への貢献に繋がります。



木は、光合成によりCO₂を吸収する一方で、呼吸によりCO₂を放出してもあります。若い木は光合成が呼吸より活発に行われますが、成長を終えた木は呼吸が光合成より活発になり、CO₂の放出量が吸収量より多くなります。そこで、成長を終えた木を伐採し、その跡地に若い木を植えると、継続的に炭素を固定することができます。

商品あたりの炭素貯蔵量（t-CO₂）＝商品の体積（m³）×木材の密度（t/m³）×木材の炭素含有率×44/12

※炭素貯蔵量は、ジャパン建材が林野庁ガイドラインに基づき独自に算定するものであり、その数値が保証されるものではありません。

例1 針葉樹合板1山あたりの炭素貯蔵量は、1.95 t-CO₂（体積*に換算すると、直径12.7mの球体ほど）です。

*体積はCO₂換算

合板1山(※)の体積：1.987（m³）※12mm×910×1820サイズ、100枚入り

合板の密度：0.542（t/m³）

合板の炭素含有率：0.493

➔1.987×0.542×0.493×44/12=1.947（t-CO₂）

CO₂の分子量（＝1モルあたりの重量）：44（g/モル）

CO₂の1モルあたりの体積：0.024（m³/モル）

➔CO₂の1トンあたりの体積：545.5（m³/t-CO₂）

➔合板1山あたりの炭素貯蔵量の体積*：1062（m³）➔半径：6.33（m）



例2 約30坪の木造戸建住宅**の木材使用量は40m³ほどであり、その炭素貯蔵量は、32.4 t-CO₂ です。

**当社の一般的な物件を想定

- ・構造材（ベイマツ）：23m³／棟
- ・羽柄材（スギ）：12m³／棟
- ・構造用合板（スギ）：5m³／棟



・構造材の炭素貯蔵量	= 23（m ³ ）× 0.479（t/m ³ ）× 0.500 × 44/12	= 20.2（t-CO ₂ ）
・羽柄材の炭素貯蔵量	= 12（m ³ ）× 0.331（t/m ³ ）× 0.500 × 44/12	= 7.3（t-CO ₂ ）
・合板の炭素貯蔵量	= 5（m ³ ）× 0.542（t/m ³ ）× 0.493 × 44/12	= 4.9（t-CO ₂ ）
		計 32.4（t-CO ₂ ）

《参考》
環境省2020年度データ
1世帯の年間CO₂排出量
＝約2.88 t-CO₂

詳しくはこちらをご覧ください。
http://japan-green.jp/carbon_storage.html



木造用制振ダンパー ウーテック WUTEC-5.0

2024 年春 発売予定

株式会社タカミヤ

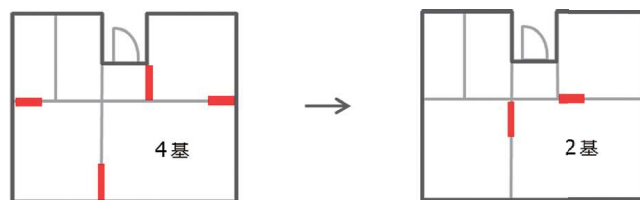
- 壁倍率を 2.6 から **4.5 以上**へ強度を約 2 倍に増強 !!
- 1 棟あたりの設置基数を 4 基から **2 基**へ。
- 基数だけでなく**コストも半減**できます。(自社製品比べ)
- 大空間リビングと制振が両立できます。



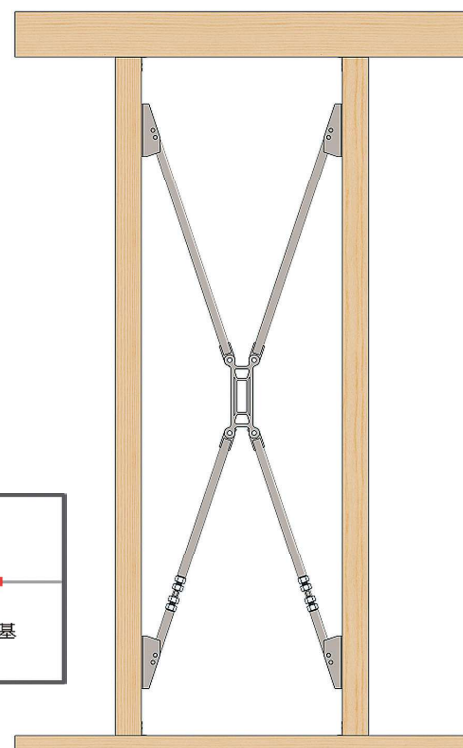
事業開発部 基盤構造事業課
TEL : 03-3276-3903



WEB お問合せ



1階平面図配置イメージ (赤い部分は制振装置を示す)



※完成品イメージとなります。

天吊り型の室内用スライド式物干し sen(セン) 天井取付けタイプ スライド式



株式会社ナガエ

- 物干し竿の位置を自由に調節できる天吊り型の室内用スライド式物干し金物。
- 【業界初】 一對のレール型ベースに吊下げられた吊り具を、自由に移動・取外せるようにしました。
- 洗濯物が少しジャマなら動かせるし、物干し竿の間隔を調節することで大きなものもいつもより早く乾く。
- 毎日の欠かせない家事を少しスムーズに片付けることができます。
- 夫婦共働き、防犯、花粉症、PM2.5 など様々な理由で室内干しが増えるなか、より多くの洗濯物を干したいというニーズと、一方で居住空間の圧迫感を抑制したいというニーズを解決します。



面付けタイプ
天井に直接取付け可能



面付けタイプ
天井材を切り欠き加工し、埋め込みます



ベース 100cm

サイズ展開	高さ 55cm 65cm
	ベース長さ 60cm 100cm
カラー	ホワイト ブラック
耐荷重	16kg/ ベース 2 本、ポール 4 本の場合
主材質	アルミ形材 アルマイト仕上げ
入数	ベース 2 本 ポール 4 本

暑い夏も、寒い冬も、心地よく過ごしたい方へ。
これからの快適性を考えた樹脂窓「APW 330」です。



高性能樹脂窓

APW® 330

YKK AP 株式会社 お客様相談室 ☎ 0120-72-4134
受付時間 / 月曜～土曜 9:00～17:00 (祝日・GW・年末年始・夏期休暇などを除く)



40年、美しさがつづく壁、 光セラ18。

光セラ



ウェブサイトで光セラの美しさの秘密、
10年後の実例を
ご紹介しています。



「光セラ」は光触媒工業会 (PIAJ) の
「セルフクリーニング」「空気浄化 (窒素
酸化物)」「抗ウイルス」「抗菌」基準を
クリアし、認証を取得しています。

ケイミュー株式会社

ケイミューは「パナソニック」と「クボタ」が出資している両社のグループ会社です。

[本社] 〒540-6013 大阪府大阪市中央区城見 1-2-27 クリスタルタワー 13F

www.kmew.co.jp/

制震ダンパーのパイオニア

残る家をたてたい

制震システムGVA [ジーバ]

10万棟の実績を誇るGVAは、地震エネルギーを熱に変えて吸収する制震ダンパーです。揺れによる建物の変形を抑え、余震にも繰り返し耐える安心の住まいに。汎用性の高いシンプル構造で間取り・工法にフィットするアイテムです。

new release 2024.02.21



電気設備資材 商品紹介

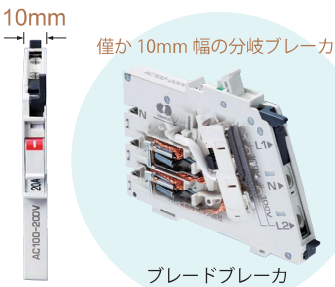
E.COLLE

コンパクト・デザインで省施工 ホーム分電盤



ホーム分電盤【10mm幅のブレードブレーカ搭載】 戸建住宅用/小型タイプ

コンパクト・デザインで省施工。住空間のどこに設置してもマッチします。



太陽光発電やオール電化などの機能アップにも対応します。



ホーム分電盤【分岐ヨコー列】 集合住宅用/小型タイプ

分岐ヨコー列タイプはタテ220mm。設置スペースが限られる集合住宅に最適です。

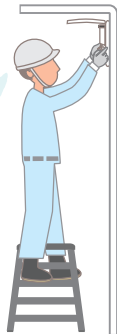


設置作業の手間と時間を軽減！



高所でも 狭所でも 省施工！

頭が天井に当たることなく作業ができます。



分岐ブレーカ(幅10mm)は下段側だけのヨコー列配置。天井付近の上段作業が不要のため、楽な姿勢でスピーディーに施工できます。

ホーム分電盤【HEMS/ZEH対応】

エネルギー計測機能付タイプ

ZEH対応

EcoEyeならZEH住宅に必要なエネルギー計測をクリア。ZEH補助金グレードB申請に対応します。

通信プロトコル

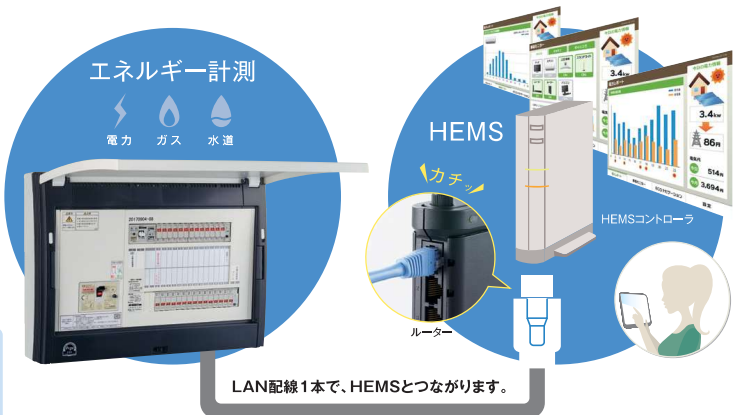
ECHONET Lite

EcoEyeはマルチベンダータイプ。多くのHEMSサービスと簡単に接続できます。

有線LAN通信
ECHONET Lite®対応

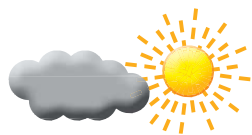
マルチベンダー

各社のHEMSサービスと連携ができます。
連携できるHEMSサービス会社は下記URLを参照ください。
<https://www.kawamura.co.jp/ecoeeye/service/>



詳しくは E.COLLE カタログをご参照ください。

合板 天気図



曇りのち晴れ

ジャパン建材 合板部
部長 猪爪 清和

新設住宅着工戸数

2023年11月の新設住宅着工戸数は66,238戸（前年同月比8.5%減）で6カ月連続の減少。その内、木造住宅は38,755戸（前年同月比7.2%減）で20カ月連続の減少となった。季節調整済年率換算値は77.5万戸で前月比4.0%減、先月の増加から再びの減少となる。

利用関係別では、持家が17,789戸（前年同月比17.3%減）で24カ月連続の減少、貸家は28,275戸（同比5.3%減）で4カ月連続の減少、分譲住宅は19,578戸（同比5.2%減）で6カ月連続の減少となった。分譲の内訳はマンションが7,671戸（同比5.2%減）先月の増加から再びの減少、戸建ては11,835戸（同比4.3%減）と13カ月連続の減少となった。

持家、貸家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比8.5%の減少となった。

国内・輸入合板の供給量

11月の国内合板生産量23.4万㎡（前月比101.2%、前年同月比103.3%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は22.9万㎡（同比101.0%、103.7%）となり、出荷量は22.9万㎡（同比100.2%、104.9%）で在庫量は16.3万㎡となった。

輸入合板の11月度入荷量は20.0万㎡（前月比115.4%、前年同月比

114.2%）となった。国別入荷量は、マレーシアが6.3万㎡、インドネシアが6.1万㎡、中国が4.8万㎡となっている。

2023年入荷量累計では、11月入荷量は若干増えたが、マレーシアが前年比69.2%、インドネシアが68.6%と全体的には入荷が少ない状況を継続している。

今後の見通し

輸入合板の11月度入荷量20.0万㎡は2023年の最大値であるが、港湾倉庫の在庫は微増で収まっており過剰感はなく、入った分が出たと言える状況かと思われる。一方産地では本格的な雨季入りにともない原木に不足感が出ており、一部では原木価格も上昇している。そのため原木在庫が少なかった工場から合板オファー価格も値上がりしており、価格は底打ちから反転の傾向にある。

国内針葉樹合板はメーカー側が減産を継続していることもあって、生産量と出荷量のバランスが取れており、在庫量も増えず現状維持ができている。当面は極端な増加はないものと思われる。価格に関してはジリ安の傾向が強まっていたものの、元日に発生した能登半島の地震を機に安値は沈静化しつつある。

まだ完全に弱基調が払拭されたわけではないが、一歩、底固めに近づいたものと思われる。

アンケート回答のお願い



https://questant.jp/q/bullsbusiness_01

ブルズ ビジネスをご愛読いただいている皆様へ

ブルズ ビジネス編集部では
より良い誌面をお届けするために
広く皆様の声をお聞きしたいと考えております。

QRコードよりブルズ ビジネスに関する
率直なご意見、ご要望などをお聞かせいただきたく、
アンケートのご協力をお願いいたします。

ブルズ ビジネス編集部 一同

企画発行 ジャパン建材株式会社 営業推進部

〒136-8405 東京都江東区新木場1-7-22 TEL: 03-5534-3712

『ブルズ ビジネス』バックナンバーは、こちらからご覧いただけます。

<https://www.jkenzai.co.jp/business/jk-info-center.html>



2月開催！ 各地ジャパン建材フェア

第25回名古屋ジャパン建材フェア

テーマ

ROAD to 2030 暮らしの改革 これからの住まい

長く住み続けられる家づくりを意識した商品展示や地球にも家計にもやさしい暮らし方の提案ブースなどお客様に寄り添う展示を提案させていただきます。

JKブースにはZEH & HEAT20仕様の提案躯体を用意し、見て触って体感できる省エネ住宅の提案。また「特価市」「Bulls即売市・電材市・合板木材ブース」や当日限定お値打ち商材を取り揃え、他にも様々な企画を用意し会場を盛り上げます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



初開催！ 第1回関東ジャパン建材フェア

テーマ

Brand New 2024 ～快適な住まいを資材選びから～

2024年2月28日に「第1回関東ジャパン建材フェア」を開催いたします。群馬県・栃木県・長野県・新潟県の4県が合同で開催する初開催の地方ジャパン建材フェアとなります。出展企業は100社以上、各種イベントや見どころをご用意して、地方ジャパン建材フェアとしては最大規模の会場にて皆様のご来場をお待ちしております。

